

チャレンジドを パーティシ工に

神戸スウィーツ・コンソーシアム

一流講師からお菓子作りを学ぶ



チャレンジド(障害者)
が製菓技術の習得を目指す

「神戸スウィーツ・コンソーシアム(KSC)」の第1回講習会

が6月20日、日清製粉小網町加工技術センターで開かれた。KSCは、社会福祉法人プロップ・ステーション、日清製粉、

今後は、8名のチャレンジドがパーティシ工を目指して、お菓子やパンの作り方について6回の講習を受けになる。

八木講師は開催にあたって「昨年神戸で行つた次効果、三次効果を与えたが、受講者はとても意欲

日東商会が主催し、(株)モロゾフの八木淳司氏など一流的の講師が、チャレンジドにレシピや技術を直接指導する。

作業所に戻つてからも積極的に習つたことをみんなに伝えるなど、波及効果がとても高い。今回も

同様なお手伝いをした。そして、作業所の職員達に勇気を与える、二